

**令和4年度（上期）  
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治 部 まちづくり 室 まちづくり推進 課

1. 基本情報

201

施設名	伊丹市立市民まちづくりプラザ		
施設の設置目的	市民の参画と協働によるまちづくり活動の推進を図る。		
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施 策：市民力・地域力 主要施策：市民活動団体の活性化		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 シンフォニー (団体の住所又は所在地) 尼崎市神田北通二丁目12番地の1太陽ビルディング5階D室		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	令和 2年 4月 1日 ~ 令和 7年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	講座参加者数 (単位： 人 )	
	指標の意味	講座に参加した市民の人数	
	今年度の目標値	280	上期の実績値 307

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)	R4 (通期)
	講座開催回数 (回)		18	38	8	64	60	33
講座参加者数 (人)		590	279	36	585	594	307	

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022) 計画	令和4年度 (2022) 実績 (上期)
収入		使用料収入	0	0	0	0
		事業収入	0	0	0	0
		その他	0	0	0	0
		指定管理委託料	7,490	7,490	7,490	3,745
		①合計	7,490	7,490	7,490	3,745
支出	維持管理	光熱水費	0	0	0	0
		清掃等委託料	0	0	0	0
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	68	58	50	0
	運営	人件費	7,500	5,697	6,024	3,007
		事業等経費	1,070	1,188	1,416	509
		その他	0	0	0	0
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	8,638	6,943	7,490	3,516	
純収支 (①-②)			△ 1,148	547	0	229

施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>		H29	H30	R元	R2	R3	R4 (上期)
	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	7,752	7,733	1,874	7,490	7,490	3,745
	(内、指定管理委託料)	7,653	7,733	1,874	7,490	7,490	3,745
実質経費 (歳出-歳入)	7,752	7,733	1,874	7,490	7,490	3,745	

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

#### 4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	執務スペースの整理整頓や清掃、窓口の消毒を徹底し、快適に利用できる環境を確保している。	B	施設は清潔に保たれており、新型コロナウイルス感染症対策についても適切に実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B			
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B			
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B			
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B			
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	各業務に担当スタッフを定め、責任の所在を明確にする一方、業務が属人化し負担が偏ることを防ぐため、積極的にスタッフ間での情報共有を実施している。	B	サービスの提供に必要な体制を整備し、職員間での情報共有も密に行っている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B			
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	—			
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急対応マニュアル設置や、スワンホールの避難訓練に参加するなど、緊急時に備えた体制整備に努めている。	B	緊急時に必要とされる体制を整備している。
		避難訓練を実施しているか。	B			
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	通常実施するアンケートに加え、対面での意見聴取も積極的に実施した。また、多くの利用者から要望があった情報発信についての講座や情報交換・交流の場づくりなどの事業を複数企画・実施している。	A	利用者アンケートに加え、利用者へのヒアリング等も実施し、ニーズを的確に捉えるよう努めている。また、高いニーズが見込まれる事業については積極的に企画・実施し、多くの参加者を獲得している。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	A			
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B			
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B			
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	講座・イベント等について、実施件数、参加者数とも上期の計画を上回った。また、より効果的なものとするため、各講座の連携を重視して、ステップアップを図る企画構成に取り組んでいる。	A	施設の設置目的と利用者のニーズを鑑み、適切かつ効果的な事業を積極的に実施している。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A			
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報を含む記録媒体や書類は適切に保管している。また、本施設のSNS運用が登録団体のロールモデルとなるよう、既存のものに加え、動画配信サイトや新たなSNSによる情報発信を積極的に実施している。	B	広報紙やホームページなど、従来より活用している各種のツールに加え、新たなSNSや動画配信サイトでの投稿など積極的に外部への発信を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B			
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A			
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	運営上必要な経理処理を適正に実施している。	B	適正に経理処理を行っている。
経理処理は、適切に行っているか。		B				

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「—」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	各種相談対応や施設の維持管理等、平常業務について、仕様書に定める水準を満たしている。また、市民活動に役立つ講座や各種イベントについては、アンケートや対面でのヒアリングにより密にニーズを把握し、効果的に事業を企画・実施した。その結果、講座参加者数において通期目標を上回る307名を計上した。
総合評価 B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「A」＝良好である又は成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

#### ☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和4年 4月1日～令和4年 9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	a.職員の接遇態度はいかがですか 「非常に良い」61%、「良い」38%、「無回答」1% b.今後ブラザで提供して欲しい項目や充実して欲しい項目は何ですか(複数回答) 「各種セミナー」106件、「各種イベント情報」28件、「HP・FB」21件、「情報交換・交流の場」17件、「活動紹介」11件、「助成金情報の提供」10件、他34件 c.機会があれば今後も利用したいと思いますか 「利用したい」99%、「無回答」1%	a.昨年度より「非常に良い」という回答が増え、スタッフの接遇スキルの向上が伺える。今後も同様に評価されるよう、職員間での意識づけを継続する。 b.「各種セミナー」に関して、各種デジタルデバイスやSNSの活用に関する講座の需要が依然として高く、今後も引き続き実施する。また、登録団体間での交流や情報交換に関する要望を受け、今後、定期的に交流・情報交換を促進するイベントを実施する。
回答者数		
178		

#### 5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置